

令和6年度 信州大学公開臨湖実習③スケジュール

期 間 : 2024年7月29日(月)~8月5日(月)(オンライン)
2024年8月6日(火)~8日(木)(諏訪臨湖実験所に宿泊)

場 所 : 信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター(諏訪臨湖実験所)
〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り5-2-4 TEL:0266-52-1955 FAX:0266-57-1341

担 当 者 : 吉田孝紀、宮原裕一

日程と実習内容:

7月29日(月)~8月5日(月)(オンライン) 事前学習

講義「諏訪湖周辺の地質体と諏訪湖の湖底堆積物」

オンラインでの講義(オンデマンド:時間を問わず視聴可)、授業レポートを提出する。

8月6日(火) 午後:諏訪湖周辺での調査

周辺山地からの土砂の性質と特徴、堆積物試料の採取

諏訪臨湖実験所に宿泊

8月7日(水) 午前:堆積物試料の顕微鏡観察

午後:講義「湖沼調査の目的と方法」・「諏訪湖の水質浄化と生態系」

諏訪臨湖実験所に宿泊

8月8日(木) 午前:諏訪湖での水質調査・生物採取・水鳥の観察

午後:水環境の鉛直分布図を作成

8月9日(金)~8月15日(木)(オンライン) 事後学習とまとめ

①Web ページに掲載された他地域との堆積物の情報と比較し、諏訪湖周辺の土砂の特徴をまとめる。まとめた結果をパワーポイントファイルとしてweb ページに掲載する。これらをもとにレポート作成を行う。

②諏訪湖リアルタイムモニタリングデータから、水質変動を作図しその要因についてレポートを作成する。講評は後日web ページに掲載する。

所要経費:以下の費用は各自が負担すること。

JR上諏訪駅までの往復の交通費

実習中の食費 ※コンビニエンスストアなどで各自購入予定

諏訪臨湖実験所の宿泊費(2泊分)

留意点:

- ・各自の常備薬と健康保険証は持参すること。
- ・野外活動を行うので汚れてもよい服装・靴(長靴可)とデイパック等を用意すること。
- ・雨天の可能性があるので、雨具(レインウェア)を用意すること。
- ・データ整理のためノートパソコンを持参するのが好ましい。

参加申込み要項(対象:学部生(院生可)、定員10名)

- ① 単位の要不要にかかわらず、受講希望者はmiyabar@shinshu-u.ac.jpへメール連絡してください。
- ② 次に、所属大学を通じて、下記書類を6月28日(金)までに信州大学理学部学務グループへお送りください。
 - ① 学部(研究科等)長の受入依頼文書
 - ② 特別聴講学生願書 —— 別紙様式:湖沼高地教育研究センターHP「全国公開臨湖実習の申込みについて」参照
 - ③ 学生教育研究災害傷害保険加入証明書 —— 様式任意送付先:〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学理学部学務グループ
- ③ 受入決定者には許可書を送付します。
※参加希望者多数の場合はお断りする場合があります。
- ④ 別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。

【要確認】※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(Ⅲ)として履修することになります。